

# 平成 29 年度 郷土づくりシンポジウム

## － 「地震に起因する土砂災害」 －

主 催：一般社団法人 鳥取県測量設計業協会

後 援：国土交通省鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所、日野川河川事務所  
鳥取県、国立大学法人鳥取大学、公立鳥取環境大学

平成 24 年 10 月、「東日本大震災の教訓・・・これからの郷土づくり」と題して郷土づくりシンポジウムを開催してから、第 6 回のシンポジウムの開催となりました。

昨年は、鳥取県中部地震のため中止となりましたが、今年 6 月、平成 28 年 4 月に発生した熊本地震被災地を訪れ、災害後の復旧への取り組みを視察、また、同年 10 月に発生した鳥取県中部地震での土砂災害を教訓に、我々が住む鳥取県内の現状を知り、土石流、急傾斜等危険箇所整備の必要性、災害からわが郷土、わが身をいかに守るかにについて考えるため、国土交通省、鳥取県、国立大学法人鳥取大学、公立鳥取環境大学と連携するとともに、「鳥取県建設業魅力発信事業」としてこのシンポジウムを開催しました。

当日は、県を始め、鳥取工業高校、産業人材育成センター倉吉校、倉吉農業高校の生徒を含め 270 名余りの多くの方に参加していただき、盛会裡に終了しました。

この会の開催に当たり、講師・パネラーの方々、協会会員会社の方々にはお忙しい中有難うございました。

**日 時 2017 年 10 月 24 日(火)**

**13:00～17:00**

**場 所 とりぎん文化会館**

**小ホール**

### シンポジウムの様子



【 開会挨拶 会長 大野木 昭夫 】



約 100 名の学生が参加



【 来賓挨拶 国土交通省中国地方整備局  
倉吉河川国道事務所長 北瀬 弘康 氏 】



【 来賓挨拶 鳥取県県土整備部長 山口 真司 氏 】

【第1部】

最近の測量、設計業等を取りまく現状について



国土交通省中国地方整備局企画部  
総括技術検査官 川上 隆三 氏

平成 28 年 6 月熊本県災害視察報告



総務委員会委員 白間 学

基調講演

「地震に起因する土砂災害 —予測と対策の最新技術—」



鳥取大学大学院工学研究科  
准教授 小野 祐輔 氏



鳥取大学大学院工学研究科  
准教授 中村 公一 氏

## 【第2部】

### パネルディスカッション

#### 「地震に起因する土砂災害」

司会	鳥取大学大学院工学研究科准教授	小野 祐輔氏
パネラー	鳥取大学大学院工学研究科准教授	中村 公一氏
	鳥取大学大学院工学研究科助教	梶川 勇樹氏
	鳥取県県土整備部部長	山口 真司氏
	鳥取県測量設計業協会会長	大野木 昭夫



【 パネラー 鳥取大学大学院工学研究科助教 梶川 勇樹氏 】



【 司会 総務委員長 大西 幸人 】

会場外の一角に3次元測量体験コーナーを設け、UAV、TS等機器展示・実演を行いました。

